



# 製造業業務プロセス研修

## ～製造業の全体像をイメージする人材を育成～

オンライン開催（Zoom）

ワクコンサルティング株式会社

# 製造業業務プロセス研修 狹いと概要

## 狭い

### 若手社員の業務知識習得と実力養成、中堅社員の業務知識整理として

製造業のサプライチェーン（計画、調達、生産、販売）やBOMなどの基準情報に関する業務の基礎を学ぶことにより、

## 製造業のお客様は

- ①生産管理や製造部門が抱える問題や課題を正しく理解し
- ②改善活動（QCDの向上）に繋がれる若手人材の育成を目的としています。

## IT企業・コンサルティング企業のお客様は

- ①お客様が業界用語を交えて説明される話が理解でき、円滑なコミュニケーションがはかれる
- ②お客様の要求を的確に把握できるようになる
- ③従って業務要件の確定が早く正確になりERP/PDM導入やSCM/PLM構築の上流工程の手戻りを無くすことを目的としています。

## 参加対象者

- IT企業・コンサルティング企業のお客様：製造業を顧客とする経営コンサルティング会社、情報システム関連会社（コンピューターメーカー、システムインテグレーター、ERP／SCP／CRMソフトベンダー）の若手・中堅のソリューション営業・SE・コンサルタント
- 製造業の若手社員、情報システム部門のSE

## 受講者の 声

- ・製造業の業務プロセスを体系的に、実例をまじえながら学ぶことができ、非常にためになりました。
- ・外部コンサルの方による生産管理業務概要を聞くことにより、新しい視点での管理方法等を学ぶことが出来、非常に勉強なった。
- ・製造業の業務内容、課題、解決のアプローチについての基本的な事が理解できた。
- ・始めに全体感を学び、その後各プロセスについて詳細に学ぶことができたため、常に各プロセスとのつながりを意識しながら知識を整理することができました。
- ・システム導入する私達の立場でも、業務を網羅的に知れる機会はないので、いい機会になった。学んだことを生かせる案件につきたいと思った。
- ・M-BOMとE-BOMの各特徴が演習を通じて理解できたと感じています。

# 製造業業務プロセス研修 スケジュール



日程	講義内容	スケジュール	時間
1日目	オープニング	09：30～09：40	10分
	1章. 製造業業務プロセス概要	09：40～10：40	1時間
	2章. 基準情報管理（含：グループ討議）  (昼休)	10：50～12：00  12：00～13：00	1時間10分  1時間
	2章. 基準情報管理（午前続き）	13：00～13：30	30分
	3章. 生販在計画	13：40～14：40	1時間
	4章. MRPと製番管理	14：50～16：20	1時間30分
	5章. 購買管理	16：30～17：10	40分
	Q&A（1～4章）	17：20～17：30	10分
2日目	5章. 購買管理（続き）	09：30～10：30	1時間
	6章. 在庫管理  (昼休)	10：40～12：00  12：00～13：00	1時間20分  1時間
	6章. 在庫管理（午前中の続き）	13：00～13：20	20分
	7章. 工程管理	13：30～15：10	1時間40分
	8章. 原価管理	15：20～17：00	1時間40分
	Q&A（5～8章）	17：10～17：25	15分
	クロージング	17：25～17：30	5分

※ スケジュールは変更となる可能性がございます。

※ 「製造業の業務と基幹システム研修」と内容が重複する箇所がございます。

# 製造業業務プロセス研修 目次 【1日目】



## 1章. 製造業業務プロセス概要

- 1 – 1. 産業分類と製造業の特徴
- 1 – 2. 製造業の基本問題
- 1 – 3. 生産の大まかな手順
- 1 – 4. 製造業における組織
- 1 – 5. 生産管理とは
- 1 – 6. いろいろな生産形態
- 1 – 7. 製造業務のための機能
- 1 – 8. 生産管理ビジネスプロセス  
まとめ

## 2章. 基準情報管理（含：演習）

- 2 – 1. 基準情報とは
- 2 – 2. 部品表（BOM）
- 2 – 3. 品目マスター
- 2 – 4. 工程表（工順マスター）と設備台帳
- 2 – 5. その他の基準情報  
まとめ

## 3章. 需要予測と生販在計画

- 3 – 1. 需要予測と生販在計画の位置付け
- 3 – 2. 需要予測と生販在計画の機能
- 3 – 3. 需要予測
- 3 – 4. 販売計画
- 3 – 5. 生販在計画（PSI計画）
- 3 – 6. 生産計画
- 3 – 7. 基準生産計画（MPS）  
まとめ

## 4章. MRPと製番管理

- 4 – 1. MRPの位置付け
- 4 – 2. MRPとは？
- 4 – 3. MRPを利用する業務領域
- 4 – 4. MRPの主要項目
- 4 – 5. MRPの計算過程
- 4 – 6. MRPからのアウトプット確認
- 4 – 7. MRPと製番管理  
まとめ

※ 目次は変更となる可能性がございます。

# 製造業業務プロセス研修 目次 【2日目】

## 5章. 購買管理

- 5 – 1. 購買管理の位置付け
- 5 – 2. 購買管理の役割
- 5 – 3. 購買管理の機能
- 5 – 4. 購買活動
- 5 – 5. 外注について
- 5 – 6. 購買活動を支える仕組み
- 5 – 7. 購買部門の組織と課題
- まとめ

## 6章. 在庫管理

- 6 – 1. 在庫管理の位置付け
- 6 – 2. 在庫管理とは
- 6 – 3. 在庫管理の機能
- 6 – 4. 在庫精度向上活動
- 6 – 5. 在庫目標の設定と削減活動
- まとめ

## 7章. 工程管理（含：演習）

- 7 – 1. 工程管理の位置付け
- 7 – 2. 工程管理の目的
- 7 – 3. 工程管理の機能
- 7 – 4. 工程管理の体系と改善の着眼点
- 7 – 5. 製造指示
- 7 – 6. 製造進捗管理
- 7 – 7. カンバン方式
- まとめ

## 8章. 原価管理

- 8 – 1. 原価管理の位置付け
- 8 – 2. 製造原価の基本
- 8 – 3. 原価管理
- 8 – 4. 原価計算
- 8 – 5. 原価計算の種類
- 8 – 6. 原価差異分析
- 8 – 7. 原価低減活動
- 8 – 8. 製造原価の応用例
- まとめ

※ 目次は変更となる可能性がございます。



## 森田 康之 (もりた やすゆき)

ワクコンサルティング（株）ディレクターコンサルタント

東北大大学 法学部法学科 卒業。

アイシン精機(株) (現アイシン) 工場原価課にて、生産性管理、要員計画、予算管理、原価企画およびTPSを習得する。日本IBM(株)に入社後、生産管理パッケージソフト (COPICS) ベースの要件定義・システム設計に従事したのち、ERP事業部にてSAPプロジェクトに参画、当時のMMコンサルタント認定第1号となる。その後、豊田事業部で自動車メーカーの生産計画等G-SCMの設計・導入・ユーザー教育をリードし、同時に自動車生産塾を主宰して若手・中堅の育成に努める。トヨタ紡織(株)生産管理部に転じてのち、欧州拠点でドイツOEMビジネス向けSAP導入PMとして、自動車部品特化型 (JIS/JIT) SAPを成功裏に稼働させる。並行してトヨタWG共通EDIの立ち上げを主導し、現在の部品メーカー間受発注システム高度化の礎を築く。PwCコンサルティングでは、自動車生産研修を立ち上げ、5年以上続く名物研修に仕立てる一方、SAPとMESの自動車部品向けテンプレートを創案・確立し、ERP導入の指南書としている。

2024年7月から独立し、TPSをベースにした知見・経験をもとに、自動車固有要件・他業界との比較の視点から業務プロセスとデータの本質に迫る発信・解説・指導を行う。また、最大手自動車メーカーの若手・中堅向け研修 (ものづくりを知ろう) の講師を務める。

### 【コンサルティング分野】

- ・生産システム (ERP・MES/SFC) 構築支援サービス
- ・原価システム構築支援サービス
- ・トヨタ生産方式 (TPS) 教育支援サービス



## 西水 晃 (にしみず あきら)

ワクコンサルティング（株）ディレクターコンサルタント

国立大分工業高等専門学校 機械工学科卒業。

日本・データゼネラル(株)にて、コンピュータ生産実務 及び 製造ライン設計、生産管理業務などに従事。

1994年、モノづくり・コンサルティング業に転身。 (株)ジムテックにて、モノづくり企業向けのQCDコンサルティング技術を習得、生産戦略本部長として、大手メーカーを中心に、50社余りの業務改善支援に携わる。その後、2社の製造コンサルティング会社を経て、2005年に独立。

以降は、中堅企業から中小企業・零細企業の業務改善、あるいは、銀行や電力会社あるいは郵便会社などのサービス事業会社向けにも、モノづくり管理技術の指導教育を展開。モノづくり業界に留まることなく、そのノウハウを必要とする業種・業態企業に向けての改善コンサルティングを展開中。最近までの30年間でのモノづくりコンサルティング案件数は、200案件余り。

研修は企業内研修の他にも、一般公開研修登壇数も100件を超え、「生産管理」「品質管理」「原価管理」「問題解決」が専門。

### 【コンサルティング分野】

- ・モノづくり企業の経営管理体制の再構築と運用指導（経営計画、利益管理、業務管理、組織運営など）
- ・管理技術VE/QE/IE/PEに基づく、「生産管理」「品質管理」「原価管理」などの業務改善およびPDCAマネジメント体制作りの実践指導（VE:価値工学、QE:品質工学、IE:生産工学、PE:調達工学）



## 永田 智 (ながた さとし)

ワクコンサルティング（株）ディレクターコンサルタント

青山学院大学 理工学部 経営工学科卒

大手化学メーカーの情報システム部門で10年勤務、その後2年間、事業部の企画管理部門で事業部内のシステムの企画、ポリエステルチェーンにおけるSCMシステムの導入企画、同業他社とのM&Aのプロジェクトなどに参画。化学メーカー退社後は国内系のコンサルティングファームにて製造業におけるコスト削減コンサルティングを多数実施（物流コスト改善、業務改善による効率化支援、製造現場改善による直接労務費の削減など）、また在庫計画、需給バランス計画、生産計画などの計画系業務の改善支援による在庫削減、リードタイム短縮コンサルティングを実施。単なる改善の実施だけではなく業務改善、コスト改善の定着化のためのシステム企画、原価管理再構築などシステム領域、管理会計領域の支援も実施。その後、独立系SIerにてERPシステムのプリセールスを実施する傍ら自社にコンサルティング事業の立ち上げを実施して多数のプロジェクトに顧客側、導入側のコンサルタントとして参画。その後、製造業系のIT機能会社へ転職して、グループ内の事業会社、機能会社のシステム企画、業務改善などのコンサルティングを多数実施するとともに、親会社の化学メーカーの情報システム部門への出向も経験し事業会社内でのコンサルティング活動も実施。直近は、半導体製造装置の部品メーカーの事業持ち株会社の情報システム部長として、事業会社のERP、MESの導入プロジェクトを推進しながら、グループ各社の情報システム部門を統合し、ネットワーク統合、セキュリティ強化等インフラの強化、組織力強化を実施。

### 【コンサルティング分野】

- ・製造業における業務改善・組織設計、システム導入企画、指導（販売管理、生産管理、購買管理、原価管理等の管理会計）
- ・在庫削減、リードタイム削減、コストリダクションを目的とした計画系領域の業務改善、指導
- ・ロジスティックス領域における物流効率化（庫内コスト削減、輸送コスト削減）、ロジスティックス系システムの導入企画、指導
- ・システム導入の事業会社サイドでのPM、PMO支援、中堅/中小製造業におけるCIO支援



## 新堀 克美 (にいほり かつみ)

ワクコンサルティング（株） エグゼクティブコンサルタント

東京都立大学 理工学部数学科卒業、日本アイ・ビー・エム（株）にて、工場情報システム部門において適用業務開発保守、ネットワーク・サーバー運用管理および情報システム企画を歴任、その後外販部隊において営業支援並びにSIのPMを行う。1996年よりHDD開発製造部門のCIOとしてAP-Northを統括する。2003年HDD部門の日立製作所への売却に伴いIBMを退社、両者のシステム統合をコンサルタントとして支援。2002年より東京電機大学理工学部において情報システム設計及びデータ通信ネットワークの講義を受け持ち講師として活動中。

著書に「イラスト図解 工場のしくみ」（共著）（日本実業出版社）、「図解よくわかるBOM」（共著）（工業調査会）、「強い工場のしくみ」（編著）（PHPビジネス新書）などがある。

専門分野： 生産管理、ERP、SCP導入企画、導入支援、工程管理、・自動化工程管理、技術情報管理、工程変更管理支援、サプライ・チェーン・マネージメント、グローバル・オペレーション支援